

ゴミ対策

- 今やっているパトロール、ゴミの回収について、来年の3月で終わる事が決まっているんですか？また、特掃事体。今、入っている場所でいける事が適当なのか？場所事体移転する事が可能かどうか教えて下さい
- ゴミ箱の撤去の事について、質問なんです、無くしてメリットがあるもんなんです？市長は無くすという事を考えてはるんですか。ゴミ箱自体を無くさないようにして下さい

まちづくり、再開発って具体的にはどういうこと？

- センターを中心とした西成再開発の議論、問題設定がおかしいのでは
- 再開発の「再」とは何を意味しているかが不明です
- 特区にする必然性は何を指しているのでしょうか
- 安心して住める街とは、何か考えましょう。そもそも危険ではありません
- もう少し、グランドビジョンが必要ではないでしょうか
- 監視カメラはやがて不要になるのでしょうか
- 基本的に一般と区別する制度作りをやめ、地域の開発を他と対等にすすめるべきだ
- 日雇労働者が、日雇であっても、家族が持てて地域で子育てをしていける街づくり、施策を考えるべき
- 女性用トイレが無い。現状をまず、変えましょう
- 釜に対する偏見の根拠を考えましょう。社会意識を変えていくビジョンが必要

会議についての要望

- 議事録が欲しい→実際のやりとり
- ルビを振ってほしい（名簿）
- 会議の録音テープをとって、誰がどんな話をしたか知りたいし、議事録がほしい。（一字一句、間違っていないやつ！）
- 委員や代表者がする意見を監視したい！
- ヤジは当然！ヤジも意見表明として聞きたい！
- 委員と分ける必要性は？せめて形式をあらかじめ発表するべきである。動物園のおりみみたいで嫌

国・府・市 三者の協議を！

- 国・府・市で行う事業なのに、橋下市長だけが機能の縮小を決定したかのように述べるのはおかしい
- 国・府・市で話し合っていることを全てオープンにしてほしい
- 機能は縮小しないと言われましたが、国や府の役割はどうなっていますか

会議について 良い点

- 話し合いというか、各々。意見が言えるというのはいい事だと思う。何年でもやったらいいと思う
- いろいろ問題、課題はありますが、いろいろな意見の方が同じテーブルにつける場が出来たのはすでにすごいことだと思うが、工夫しながら話し合いは続けるべきだが、6回では終わらないと思う
- 丁寧な資料、座る位置も考えてあって、毎回の試行錯誤に感じ入っています

会議について 悪い点、疑問

- 傍聴席であるのに「カクリ席？」。公開なのに全く生の声が閉ざされています
- 説明の論点が見えない。回りくどい
- 傍聴に来ましたが、全く違う集会でした！！ここにいる人の意見を聞くのは、紙で出してもよいが、まず、話し合いしている方々のことを傍聴できるようにして下さい
- 第1回と席の配置が違うので驚いた。傍聴席が、市や関係者、マスコミに取り囲まれている
- 進行については決めた通りに責任をもって進めてください。他の聞きに来た人が迷惑です
- 質問を許すのか、意見を許すのか、決めて進めないと意味の無い会合となってしまいます
- 傍聴になっていない！
- 有識者を見張る必要がある
- スクリーンが見えない

会議の前提となるセンター機能の基礎資料やデータの提示が不可欠では？

- 3回の議論を聞いて、常に思う事は、労働機能の中身（西成労働福祉センター、あいりん職安の機能の違いや規模など）が全く明らかにされていない中でゾーンやまちづくりの議論は出来ないのではないか？早急にすべきは、それを分かる方が、客観的データを基づいて説明してほしい
- 討論の原理、原則から言うと、まず、市としての姿を見せる（出す）事が筋だと思うが…

議員に対して

- 市議会議員、府議会議員はもっと政務調査活動費を「視察」ではなく「国政の諸課題の調査」のために使うべき。「南海トラフ対策」「大阪都構想」等
- 市議会議員は政務調査活動費を国政に基づく成果を区役所の担当職員さんに示せ！！「区図書館→市立中央図書館」
- 大阪都構想の知識、要点が「知識」が不足していると思う。26号線沿いの「維新の会」の市議会議員や府議会議員が国会でどんな論戦が行われているがまったく知らないこと事体問題だ。議員さんもっと国会図書館のホームページをよく見てほしい

報道について

- 毎日新聞の記事は行政内部のリークだったのか？犯人は誰だ？調査すべきだと考える